

令和6年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	児童・生徒のこころの理解 ～愛着の視点から～					
資質向上に関する指標（文科省）	教職に必要な素養 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応		プログラム指標 （しまだい）	子ども支援		
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）		
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）		○
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）		
開設日	令和6年10月17日（木）午後		時間数	3時間	受講定員	30名
会場	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学 校前期課程に併設）		所在地	島根県松江市大輪町416-4		
授業形態	講義		対象校種	全校種		
			対象教科	全教科		
実施方法	対面（集合型）		対象職種	教諭、養護教諭、その他（広く学校教育関係者）		
担当講師	稲垣 卓司（島根大学教育学部 特任教授）					
研修内容	教育現場では、様々な問題の言動を呈する子どもたちがいます。その対応や支援をどのようにしたらよいかを、発達障がいだけでなく、愛着の問題の視点も入れて考える研修にしたいと思います。					
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。				
	13:10～13:30	受付				
	13:30～13:40	オリエンテーション				
	13:40～15:00	愛着障がいの理解				
	15:00～16:30	愛着障がいの臨床事例				
16:30～16:45	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時					
研修に関して各自準備するもの	・ 特になし					
事前課題	・ 特になし					
その他	<ul style="list-style-type: none"> 募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 inagaki@esu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。 					